

函 都 景  
令和5年(2023年)12月22日

報道機関各位

函館市都市建設部景観政策担当課長

令和5年度(2023年度)第2回函館西部まちぐらし  
共創サロンに係る報道について(依頼)

このことについて、本市では、令和元(2019)年度に策定した函館市西部地区再整備事業基本方針に掲げる重点プロジェクトの一つである共創のまちぐらし推進プロジェクトにおける取組として「西部地区における共創のまち育て」をコンセプトに、参加者同士の対話を通して西部地区の未来を考え、共有し、まちぐらしを語り合う場として「函館西部まちぐらし共創サロン」を令和4(2022)年度から開催しているところです。

今回は、「西部地区の空家・空き店舗等の利活用」をテーマに、下記のとおり開催いたします。

つきましては、取材・報道方につきまして、特段のご配慮を賜りますようお願い申し上げます。

記

1 開催日時

令和6年(2024年)1月25日(木)午後6時30分から

2 開催場所

函館市地域交流まちづくりセンター 2階 多目的ホール  
(函館市末広町4-19)

3 開催内容

パネリスト3名を招き、事例紹介など話題提供いただくとともに、参加者同士の対話を通じて空家・空き店舗等の利活用を促すための方法を考えます。

4 参加者募集

西部地区の空家等の所有者、空家等の利活用を検討している者、西部地区に在住・在学・在勤している者、西部地区で活動している者等を募集します。(先着40名)

5 その他

パネリストなど詳細は別添チラシまたはホームページをご確認願います。

<https://www.city.hakodate.hokkaido.jp/docs/2023120400039/>

(景観政策担当 3380)

# 令和5年度(2023年度)第2回 函館西部まちぐらし共創サロン

函館市西部地区再整備事業基本方針に掲げる重点プロジェクトの一つである「共創のまちぐらし推進プロジェクト」における取組として「西部地区における共創のまち育て」をコンセプトに開催しております。

今回は、西部地区の課題の一つである「空家・空き店舗」について、空家等の利活用を促すにはどうしたらよいか、語り合い、共有し、考えるために開催します。

## テーマ 西部地区の空家・空き店舗等の利活用

日時 2024年1月25日(木)  
18:30～20:30

会場 函館市地域交流まちづくり  
センター(末広町4-19)

定員 先着 40名

対象

- ・空家等所有者・利活用希望者
- ・地域住民の方
- ・西部地区に興味のある方

内容 **パネリストからの話題提供** ≫ **参加者とのトークディスカッション**

### お申込みについて

- ▶ 事前申込制
- ▶ 参加費無料
- ▶ 先着順



※ QRコードは(株)デンソー  
ウェブの登録商標です

URL <https://www.harp.lg.jp/euAMYm6U>

QRコード※か上記のURLの申込み  
フォームからお申し込みください。

TOPPANデジタル(株)  
函館サテライトオフィス

**01 堀田 瑞穂**



築110年の古民家を  
リノベーションした、  
エンジニアが働くサテラ  
イトオフィスについて

(株)蒲生商事 常務取締役  
(同)箱バル不動産 代表

**02 蒲生 寛之**



不動産業の視点から  
解説する、空家・空き  
店舗等の利活用の課題  
や疑問について

(同)ハルモニア  
街角クレープ 代表

**03 後藤 舞子**



古民家の間借り営業から  
スタートしたクレープ店  
が考える、西部地区の  
空家・空き店舗の魅力と  
活かし方について

共催：函館市、株式会社はこだて西部まちづくRe-Design

協力：函館市西部地域振興協議会

【問合せ】函館市西部まちぐらしデザイン室(函館市都市建設部まちづくり景観課)

電話 0138-21-3357